

「やさしい福祉館」より

令和7年
11月発行
電話・FAX
44-3410

『やさしい手話教室』月曜・金曜コース スタート！



「月曜コース」開講式



「金曜コース」開講式

「やさしい手話教室」が、月曜コースは九月二十一日(月)に、金曜コースは一〇月一〇日(金)に、それぞれ開講しました。両コースともに一〇回の開催予定です。講師を務めるのは「手話サークル内の子」の方々です。

講師から「手話言語で伝え合う楽し

さを知り、ろう者と日常会話ができる

よう楽しく学んでいきましょう」とあ

い拶があり、参加者は少し緊張しながらも、楽しく手話表現にトライして

いました。

金曜コースに若干の空きがあります。「これから手話を始めたいと思われている方は、是非ともお申し込みください。

金曜コースに若干の空きがあります。

金曜コースに若干の空きがあります。「これから手話を始めたいと思われている方は、是非ともお申し込みください。

「手話施策推進法」が施行されました。



手話の普及に向けた「手話に関する施策の推進に関する法律(手話施策推進法)」が、今年六月二十五日に公布、施行されました。

法律では、手話が重要な意思疎通手段であると位置づけられ、手話を使って暮らせる環境整備等を進めることが、国や自治体の責務であると明記しています。

そのため、国や自治体は、手話の習得や、国民の理解を深めるため、啓発に取り組む」ととされました。

さらに法律では、九月二十三日を、「手話の日」と定め、啓発イベントとして、毎年、全国各地でブルーライトアップ・イベントが行われます。



素朴に語りかける坂本義喜さん

「みじちゃんの涙の意味」「命の大切さ」と「食の大切さ」

第十七回福祉館まつり「人権講演会」が、十月三十一日(金)午後七時から開催され、「命の大切さ」と題して、

元熊本市食肉解体作業員の坂本義喜さんによる講演いただきました。

食肉解体業という職業にまつわる

絵本「いのちをいただくみいちゃん」が私たちの食べ物になる、「ぐ当たりがお肉になる日」を通して、動物の命が前の出来事に、「命」や「食」の大切さがあることを語られました。坂本さんの素朴な語り口に、六十七名の参加者は大いに心を揺さぶられました。

『健康講座』の案内



- 今年度、第四回目の講座は、ちょっと体を動かし、大笑いし、美味しい食べて、免疫力を高める講座です。
- 講話 笑いヨガ
○講師 えひめ笑いヨガ協会 丹下清隆(きよまろ)さん
- 調理実習 免疫力アップ料理
○調理指導 内子町管理栄養士 河野洋子さん
- 日 時 十二月九日(火) 午前九時~
- 場所 うちこ福祉館 会議室・調理室
- 定員 十五名
- 参加費 300円
- 持参品 マスク、エプロン、頭巾
- 申込締切 十二月二日(火)まで
- ※定員になり次第、締め切ります。
- お問い合わせは、うちこ福祉館まで



技の正確さ、速さ、力強さ、どれも一級品

よつてみんかい 「わいわい喫茶」

福社館を利用するサークルの紹介です。
定期利用サークル紹介③

空手道「練真館内子道場」

毎月、第一月曜日、午後一時から、職員の手作りお菓子を楽しみながら、館利用者、地域住民の方々との交流の場「わいわい喫茶」をオープンしています。

○今後の開催予定

☆十二月一日(月) ☆一月六日(火)

☆二月一日(月) ☆三月一日(月)

ご近所お誘いあわせのうえ、お気軽にお越しください。

稽古日(毎週月曜日)に見学や体験入門もできます。是非、お気軽にお越しください。

○稽古日 毎週月曜 午後七時~八時三〇分

○代表者 渡邊智樹

指導者三名 生徒数一〇名

※お問い合わせは、うちこ福祉館まで

スマートフォン活用講座

「スマホをもつと使いこなしたい」「スマホに変えたけど使い方がわからぬい」そんなお悩みを解決します。

○開催日時 十一月十二日(水) 午後一時~二時

○場所 うちこ福祉館 保健衛生室

○参加費 無料

○定員 八名

○お問い合わせは、うちこ福祉館まで



年末大掃除の「」案内

うちこ福祉館の年末大掃除をおこないます。利用者のみなさんのご協力をお願いします。

○日 時 十二月十七日(水) 午前九時~十一時

※掃除道具等は準備します。あわせて防災訓練もおこないますのでご協力ををお願いします。